

H28.8月から9月にかけての大雨災害に関する検証

機関名：北海道総合通信局

1 今回取った主な活動状況（自由記載）

- ・局内における注意体制の確立（8/17 8:45～9/12 18:00）。
- ・情報収集（通信・放送事業者、重要無線局免許人の被災状況、被災市町村等に対して災害対策用支援機材貸与の要否確認）及び情報共有を実施した。
- ・伊達市大滝区において停電による通信途絶のおそれがあるため、伊達市から衛星携帯電話の貸与要請（9/1 10:30）があり、同地区に搬送した。（現地到着 9/1 15:40）

2 個別事項（行が不足する場合は、適宜、行を追加願います。）

項目(※)	発生時点	事実関係	課題	対処方法の方向性
情報収集・通信	各災害発生時	支援機材のニーズを把握するために、当該市町村役場に個別に問い合わせをせざるを得なかった。	各機関からの個別問い合わせに対する災害対応中の現場（役場）の負担を解消するため、被災状況・ニーズの情報共有をすべく、しくみ・関係の構築が必要	被災状況・ニーズを防災関係機関で共有するための方策のご検討をお願いしたい。